

2013年5月10日発行・発売(毎月10日発行・発売)
第19巻 第6号 通巻第227号
1996年1月24日第3種郵便物認可

auto fashion import

輸入車着こなし履きこなし術

afimp.

www.kotsu-times.jp/afimp/
特別定価800円

6

THE境界線

匠10人10通りのさじ加減

カツコいって
何だろいって

from US
REAL USER STYLE
Super GT 2013開幕!!
Active! VW Golf2

MINI LOVERS

しあわせを呼ぶミニと遊ぼう!
ミニだけドレコン in Bon Racing



Style-up FRONTLINE



↑究極のカスタム像を具現するプリスターフェンダーはフロント4cm、リア7cmワイド、リアルE87用ステップ改との連続性もお見事

↑濃厚な雰囲気をもとから演出するクラブリネアL747 (F9×20+11、R10.5×20-10)のエクステはボディ同色のマッドオレンジで



思わず気持ちが高ぶる。既存のE87用ボディキットが土台というが、クーペとハッチのシルエットは別物であり、つまりはすべてがワンオフだと思ってくれていい。

フロント4センチ、リア7センチもの拡幅が施されたフェンダーに収まるのは、同店と強固なタッグを組むクリムソンのクラブリネアL747。リム幅フロント9、リア10.5インチ、外径20インチのディスクが一体感を伴ってフェンダーと連続する光景は、圧巻の一言。ボディ同様のマッドオレンジで彩られたエクステンションも相まって、迫力のワイドスタイルに重厚な奥行きを与えている。このホイールありきで今回ボディビルディングが進められたことは、容易に想像がつく。

混浴極まるストリートシーンでテッペンを張る、その断平たる決意ができたならアップルオートの門を叩け。思えば、年間スタコン王者の多くはプリスターフェンダーこそが最大の武器だった。

A-REAL BMW 135i



135iの悍猛な野性を華麗にビジュアル表現!

「306馬力を発揮する135iの本性を暴き出すスタイル」とはアップルオート・波川代表。総舎屋の見せ場はプリスターフェンダーに極まる」との強い信念から、寡作ながらも隆々とした肉体系を誇る作品を時々のシーンに投じてきた職人だ。



↑M3の面影を宿す中央の大型エアダムが油力満点。リア同様にリアル製組品ベースの加工となる。グリルはクロスブラッグにて塗装



↑リアフェンダーは片側7cmワイド。リアバンパースポイラーはE87用リアル製品が土台だが、その作業はほぼワンオフとのこと

鮮烈なペイントワーク、勇猛なボディワークで突き抜ける!! このワイドスタイル、衝撃的。

プロショップひしめく激戦区・阪神エリアを後方支援するスゴ腕ボディショップ、アップルオート。そんな頼れる名店が自身の矜持と技術を示すための作品集「A-REAL」名義で、センセーショナルな135iクーペをロールアウト!!

問●アップルオート TEL.0797-71-1100 www.apple-auto.net
問(ホイール)●クリムソン TEL.06-6180-1511 www.crimson-inc.co.jp
写真●小田健市 文●堀口 剛

↑違和感のないアールの求め方に感服。これほどの厚みを与えるのが生じつつあるのだが、その完成度はさすがアップルオート!

↑プリスターフェンダーに自身の矜持と技術を注入する波川代表。VWアウディをはじめ輸入車全般のワンオフフェンダー相談引受中

↑135iクーペが秘める動力性能を高らかにサウンド表現するフライハイト美音。シンメトリックな左右4本出しスタイルが激レーシー